

令和 7年度

事務事業評価表 ( 令和 6年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 7 年 4 月 3 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '公園管理事業' and '0502 景観の良い住環境の保全'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about park management and maintenance tasks.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Includes data for '施設管理に関する契約の事務' and '公園を利用する桜川市民'.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing financial input data for 05, 06, 07, 08, and 09 fiscal years. Includes categories like 国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 一般財源, 事業費計 (A), and 正規職員従事人数.

Table showing detailed cost breakdown for 06 and 07 fiscal years. Includes items like 01 報酬, 03 職員手当等, 08 旅費, 10 需用費, 11 役務費, 12 委託料, 13 使用料及び賃借料, 17 備品購入費, 18 負担金補助及び交付金.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for 07, 08, and 09 fiscal years' implementation content. Describes tasks like '施設管理に関する契約事務、維持管理が適切に行われているかの確認、樹木等の剪定、トイレ・水飲み場の維持管理、遊具等の公園施設点検、害虫駆除等'.

事務事業名	公園管理事業	事務事業No.	50204000770	所属課	都市整備課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 地元高齢者や子供たちが多く利用している公園で、町村合併により公園緑地係ができたことに伴い管理運営事業を開始した。公園内樹木、寄せ植え等の剪定、除草や清掃等を行い、公衆トイレの清掃委託も実施しているため、事業開始以前より安全で快適に利用できる公園となった。 老朽化及び震災により安全性を確保できなくなった公園施設・遊具に対して、施設の長寿命化を図るため修繕事業を行う。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 遊具を充実させ保守点検を実施し、安全に利用できるよう施設の維持管理をしてほしいとの要望がある。各公園内の屋外トイレの老朽化が進み、公園利用者から改修してほしいとの要望が寄せられている。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 高齢者や子供たちなどの桜川市民が安全で快適に公園を利用し憩いの場となっている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 不特定多数の市民が利用しているため、市で管理するのが妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある どの世代がどのような公園利用を求めているか把握し、ニーズに合った公園づくりを進めていく必要がある。磯部桜川公園は、山桜の樹勢が衰えており、市民と協力した樹勢回復の取り組みが必要である。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民の憩いの場としての利用目的であるため、管理を続ける必要がある。
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名   大和駅前公園管理運営事業外2事業 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる 公園管理事業として類似している事業と統廃合すべきである。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 安全で快適な住環境を保つよう必要な回数で委託しているため削減余地はない。また、職員が除草、剪定、伐採等を直営で行う施設があり、人員削減の余地がない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 多くの桜川市民が利用する公園の管理事業であり、公正公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 公園遊具等での事故が報道されるが、重大事故にあっては誤った遊具の使用でさえ管理責任が問われることを認識し、常に遊具の安全管理には十分注意しなければならない。安全管理上、各公園の樹木の剪定及び伐採を行っている。磯部桜川公園は国の名勝に指定されているが、山桜の樹勢は衰えており、樹勢回復に力を注ぐ必要がある。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策 草刈りや樹木の剪定等、設計の見直しが必要。 特に将来的に大和駅前公園の維持管理業務も加わるので、公園ごとに管理方法に大きな差がないよう見直しが必要。 また遊具施設も経年劣化や安全判断基準の改定に伴い、使用禁止措置、修繕、撤去、交換が必要なため、予算面も考慮しながら検討が必要。																								
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>	
---	--	--	--